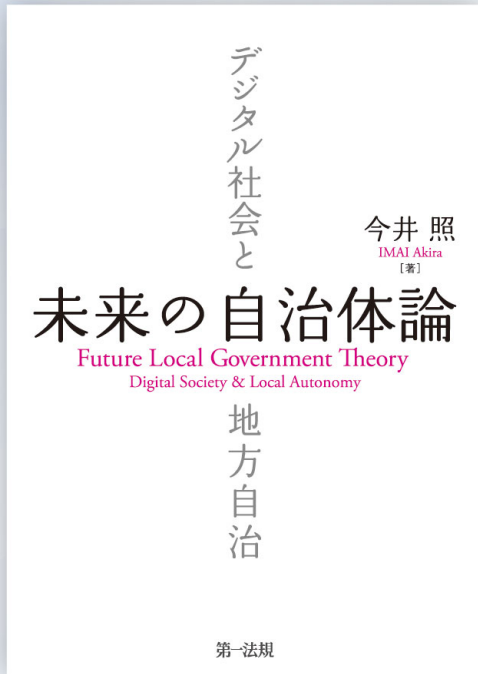


デジタル社会が進展し続けていく中で、 未来の自治体はどうなるべきか——

自治体の使命、そして未来の自治体について真正面から論じた、著者集大成の一作。



A5判・368頁
定価4,730円(本体4,300円+税10%)

未来の自治体論

Future Local Government Theory
Digital Society & Local Autonomy

デジタル社会と地方自治

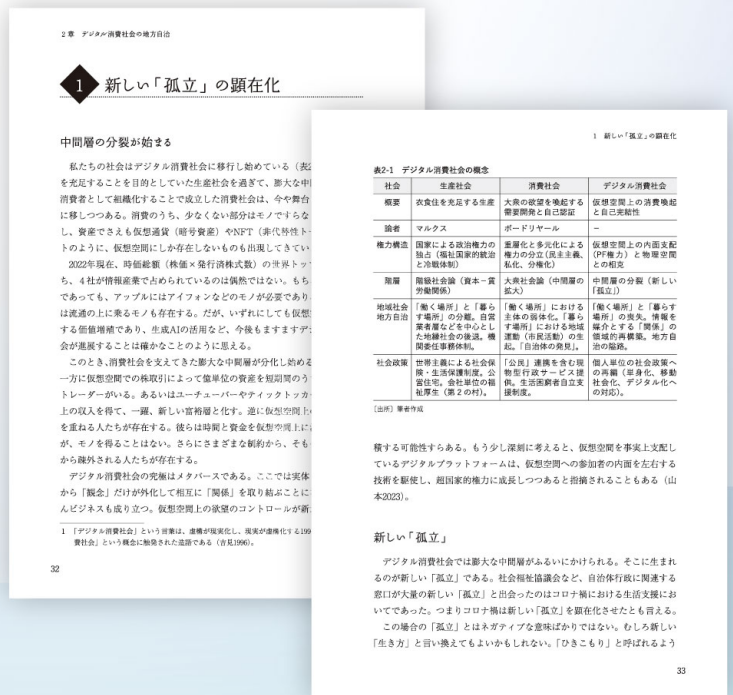
今井照 [著] (公財)地方自治総合研究所特任研究員

「はじめに」より

本書はデジタル社会における未来の自治体論を目指している——地域社会と自治体にとって人口減少は「与件」でしかない。その上で、「きょうと同じように明日も暮らし続けられる」地域社会と市民生活を組み立てていくことが自治体と市民社会のミッションとなる。そのためには自治体政策の再編が必要である。——50年近く地方自治に関わってきた一人としての総括を記すつもりでもある。

▶ **デジタル社会**の進展を踏まえたうえで、自治体や地方自治について、**デジタル改革の歴史**や**地方自治論**、**自治体組織論**、**職員論**など多角的な視点から論じた行政学の論文集。

▶ **地域住民の悩み**や**地域独自の課題**に対して、自治体はどう対応すべきか、**未来の自治体**はどうなっていくべきかがわかり、**長期的な視点**で**施策・計画**を検討できるようになる。



第一法規

東京都港区南青山2-11-17 〒107-8560
https://www.daiichihoki.co.jp

Tel. 0120-203-694
Fax. 0120-302-640